

はばたけ「ぐんまの担い手」支援

【予算額 60,000千円】

対策のポイント

生産性を向上させるためスマート農業の導入や、認定農業者等の意欲ある担い手の育成、新規就農者や企業等の新たな担い手の確保、経営の多角化や法人化を進める経営体への支援を行い、本県農業の将来を担う力強い経営体を育成します。

〈背景／課題〉

- ・本県農業は、担い手の高齢化や後継者不足など、農業従事者が年々減少しており労働力不足が叫ばれている。
- ・また、現在では新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、人との接触を減らすことが求められている。
- ・このようなことから、経営発展を目指す認定農業者や新規就農者に対する支援を行うとともに、新たに自動運転や自動で管理できるIoT等の技術を活用した機械等の導入を推進する。

政策目標

令和7年度までに

○県・国による認定農業者数	700人	○農業法人数	1,100人
○新規就農者数	920人	○企業参入数	111件
○IoT等を活用した農業機械導入による、効率化・省力化			

〈主な内容〉

1 新時代対応型

(1) スマート農業支援タイプ

IOT等を活用した機械の導入の取組に対して支援します。

(2) 担い手支援タイプ

農業経営の法人化や6次産業化等の経営発展・多角化、環境に配慮した取組に対して支援します。

◆支援対象者：集落営農組織、農地所有適格法人、農業者の組織する団体、認定農業者

◆補助率：ハード3/10以内（上限：個人・団体ともに200万円）

環境に配慮した取組は15/100以内（上限200万円）

ソフト1/2以内（上限25万円）

2 新規就農者支援型

新規に就農する農業者に対して支援を行い、早期の経営安定を図ります。

◆支援対象者：農業経営を開始した日から起算して5年以内の認定新規就農者

◆補助率：ハード1/2以内（上限200万円）、ソフト1/2以内（上限15万円）

3 アグリビジネス参入型

民間企業が農業参入するために必要となる機械・施設の導入を支援します。

◆支援対象者：農業生産活動を行う参入後3年度以内の中小企業(1名以上雇用)

◆補助率：ハード3/10以内（上限200万円）

[お問い合わせ先：農政部農業構造政策課構造改善係 027-897-2772（直通）]

はばたけ「ぐんまの担い手」支援事業



応援します。ぐんまの担い手
群馬県農政部農業構造政策課

生産性を向上させるためスマート農業の導入や認定農業者等の意欲ある担い手の育成、新規就農者や企業等の新たな担い手の確保、経営の多角化や法人化を進める経営体への支援を行い、本県農業の将来を担う力強い経営体を育成。

メニュー、対象者・交付率等

メニュー	事業主体	補助率	上限	事業内容等
新時代対応型	<ul style="list-style-type: none"> 集落営農組織 農事組合法人 農地所有適格法人（1戸1法人除く） 農業公社 農業者の組織する団体 認定農業者 	3/10 (環境配慮:15%)	200万円	《スマート農業支援タイプ》 IoT等を活用した機械の導入を推進し、農業のDX化を図る。
				《担い手支援タイプ》 農業経営の法人化や6次産業化等の経営発展・多角化、環境に配慮した取組に対して支援
				早期の経営安定を図る、就農後5年以内の認定新規就農者に対し支援
新規就農者支援型	認定新規就農者	1/2		民間企業が農業参入するために必要となる機械・施設の導入を支援
アグリビジネス参入型	農業生産活動を行う中小企業 従業員100人以内、資本金5千万以下	3/10		

導入できる機械等

- 成果目標に直結する機械、ハウス等施設
- スマート農業支援は、自動運転機能を備えた機械や水田の水位管理システム等
- 環境に配慮した取組は排出ガス適合車でないものから適合車への買換えを対象
- 汎用性の高い機械は不可
例：フォークリフト、トラック、パソコン等

令和3年度変更事項

- 農業の生産性の向上を図るため、スマート農業の導入を推進
- これまでの「法人化等支援型」と「新時代対応型」を統合、「新時代対応型」とし「スマート農業」支援タイプと「担い手支援タイプ」に細分化
- 採択は、農地中間管理事業の活用が優先される仕組み

採択の基準等

県の農業施策を反映するとともに、公正な採択を行うため、事業メニューや施策的な要件を基準に順位付けを行う。

